



特集 緑のチカラ

～子どもたちの未来のために～

目の前に広がる緑いっぱい芝生。子どもたちが裸足で元気よく走り回る姿を夢見て、芝生化事業が始まったのは平成22年度のことです。今では、4つの保育園の園庭と3つの小学校の校庭に芝生が敷き詰められ、子どもたちが毎日遊んでいます。芝生は子どもたちにとって有益な、さまざまな力を秘めています。今号では、芝生の魅力と芝生化への活動についてお伝えします。

問合先

子ども課入園担当(☎65・2110)
教育庶務課庶務担当(☎65・2172)

なぜ芝生化を進めるのか

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変わり、外で元気に遊ぶ機会が少なくなりました。自宅にこもりゲームなどで遊ぶ時間が増えたり、学習塾などに通ったりし、子どもたちの運動能力が低下しています。そこで、今注目されているのが芝生化です。芝生化によって、子どもたちをグラウンドに導き出し、遊びや運動を活発化させます。

市では、子どもたちの丈夫な身体づくりと健全な成長を促すため、保育園や小学校の園庭や校庭の芝生化を進めています。

芝生化されている施設

市内の保育園・小学校で芝生化されている施設は左表のとおりです。保育園は園庭の全面、小学校は校庭の一部に植え付けられています。25年度も室場・米津・一色西部の各保育園、鶴城幼稚園、矢田・横須賀の各小学校で芝生の植え付けを行いました。

▼市内の芝生化の状況

植え付けた年度	小学校・園名
平成22年	花ノ木小学校
〃	西尾小学校
平成23年	八ツ面保育園
平成24年	平坂小学校
〃	三和保育園
〃	荻原保育園
〃	白浜保育園

緑のチカラ 環境1環



芝生は子どもたちにとって良いことがたくさん！
見た目もきれいで、緑は目にも優しい！
環境にも優しく、良いこと尽くしだね！

芝生の魅力

目の前に広がった芝生を見ると、子どもたちは走り回ったり、寝転んだりして遊びます。芝生は子どもたちが外で元気よく遊ぶための原動力となるのです。

また、芝生にすることでさまざまなメリツ



◆ 水はけがよくなる
トがあります。

◆ 砂ぼこりが立たなくなる
雨水の浸透が向上するので、雨上がり後でもすぐに利用できます。

◆ 転んでも軽傷で済む
風が強い日などでも砂ぼこりが立たないので安心して利用できます。

◆ 目にも優しく、癒やし効果につながる
芝生は柔軟性があるため、激しく転んでも軽傷で済みます。

◆ 景観が良くなる
緑色は目にも優しく、ま

た緑化による癒やしの空間をつくります。

環境にも優しい芝生

◆ 温暖化防止になる
芝生は環境面でもメリツトがあります。

◆ 景観が良くなる
炭素を吸収するので、温暖化防止につながります。



芝生化されるまでの工程

芝生化には「鳥取方式」を採用しています（一部採用していないところもあります）。これは全国的に有名な方式で、鳥取県のNPO法人「グリーンスポーツ鳥取」が確立した低コストで維持管理が簡単な新しい芝生化のスタイルです。

非常に成長の早い芝生の苗を50cm程度の間隔で植え、水を撒き、肥料を与えます。約2か月後には新緑のまぶしい、美しい芝生の庭に様変わりします。また、芝刈りも雑草を取り除かずに刈り込むことができ、維持管理とコストを抑えた芝生化の方法です。

ステップ①



50cm程度の間隔で網目のように線を引き、穴を掘ります

ステップ②



穴を掘ったところに、芝生の苗を植えます

ステップ③



1か月後の様子。かなり芝生が伸びています

ステップ④



2か月後の様子。一面緑の美しい芝生が完成です

緑のチカラ 活動

子どもたちの活動

芝生になったことで、子どもたちの活動も大きく変わり、土のときより遊ぶバリエーションが増えました。

◆自然と触れ合える
「トンボやバッタなどの昆虫や鳥がたくさん来るようになり、自然と触れ合えるようになった。」

◆思い切り遊べる
「転んでも痛くないので、思い切り走ったり、寝転んだりできるようになった。」

◆水遊びができる
「芝生に水をあげながら水遊びもできるようになった。」

◆運動会なども裸足
「運動会や夏まつりなどの行事もみんな裸足で行うようになった。」

芝生化にした園や学校の活動はどう変わったんだろう？
実際に体験している先生や子どもたちに聞いてみよう！

緑あふれる園庭で子どもたちが毎日駆け回っています



八ツ面保育園
園長 伊藤恵子

八ツ面保育園では、園児たちが裸足で駆け回れる、転んでも芝生のクッションでけがが軽くすむなど、安心・安全な保育環境を目指し、23年度から園庭の芝生化に取り組んでいます。芝生のおかげで、園庭には緑があふれ、夏は涼やかな風を運び、冬の風が強い時も砂ぼこりを防いでくれます。

子どもたちは外で遊ぶことが大好きで、裸足で駆け回り、トンボやバッタを追いかけ、伸び伸びと遊んでいます。保護者や地域のボランティアの方と共に芝生の成長を見守り、維持管理を行うことで連携も深まっています。



昆虫もたくさん来るよ！



水遊び楽しい！



カエル飛びもできるよ！



寝転がっても大丈夫！

芝生遊びスナップ

緑のチカラ 3 協働の働き

芝生の維持管理

芝生は維持管理が重要です。日常の水やりのほかに、夏季は芝の成長が早いので、週1回程度の芝刈りが必要です。また、肥料まきや冬芝の種まきなどの作業もあります。面積が広いので、先生たちだけで作業をするのは難しいのが現状です。



地域の方やボランティアの協力で芝生がいつもきれいな！
皆さんありがとう！



地域みんなで協働作業

そこで維持管理のお手伝いをしていただけるのが、保護者や地域コミュニティ団体、ボランティアの方々です。仕事の合い間や終わった後、時間を割いて作業に参加いただいています。子どもたちから「がんばってね！」「いつもありがとう！」の声に、地域と子どもたちとの絆が深まります。

緑のチカラ 4 未来

今年も4つの園と2つの小学校で芝生を植えたよ！
これからもどんどん芝生を植えて緑を増やしていくよ！



- 1 芝生の植え付け楽しいな (矢田小学校)
- 2 親子で仲良く植え付け (鶴城幼稚園)
- 3 横須賀小学校はブロック上の芝生を植え付け
- 4 上手に掘れるかな (米津保育園)
- 5 植え付け完成 (鶴城幼稚園)
- 6 地域の方も含め、みんなで植え付け (一色西部保育園)
- 7 早く大きくなってね (室場保育園)

今年も6月に室場・米津・一色西部の各保育園と鶴城幼稚園、矢田・横須賀の各小学校で芝生の植え付け作業が行われました。園児・児童や保護者、地域の方などが集まり、力を合わせ芝生が植え付けられました。現在では、辺り一面が緑っぱいの芝生になっています。子どもたちが元気に走り回り運動ができる環境を整え、健全な成長を促すため、今後も園庭・校庭の芝生化を進めていきます。